



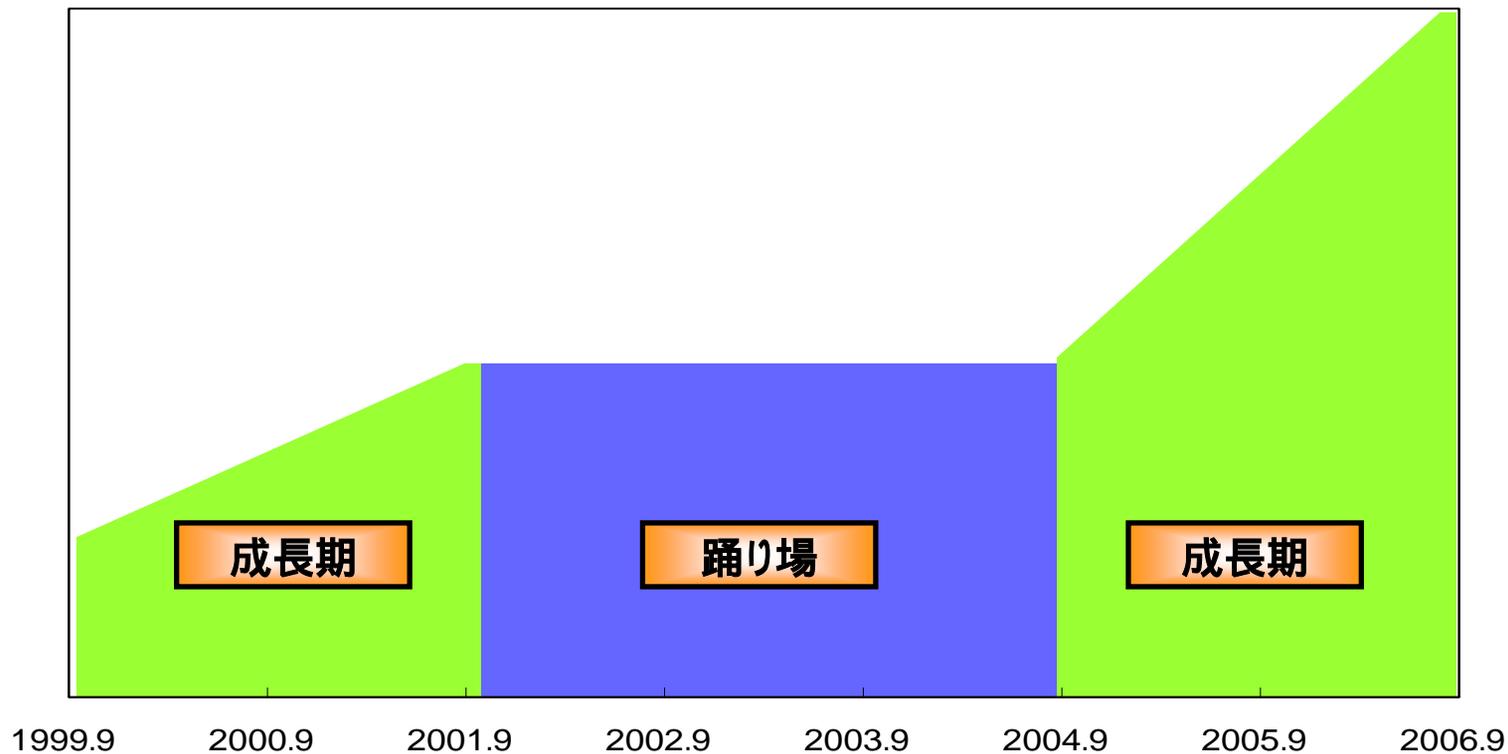
Flight No.	City
LG 302	LUXEMBURG
AZ 419	TURIN
LH 1122	NEAPEL
LM 1906	MADRID
LH 1022	STUTT GART HBF.
AF 1701	LYON
AY 822	HELSINKI
AA 071	SFRANCISCO-DALLAS
AF 743	PARIS
LH 1116	VENEDIG
DL 023	DALLAS
.. 892	AMSTERDAM



# 2003 年 3 月中間期 決算説明会



事業編



**MTIは第二成長期への  
過渡期にある**

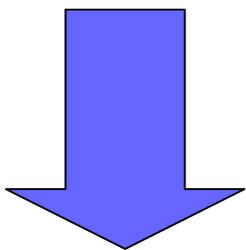
## 第二成長期への条件

### 第二成長期への条件

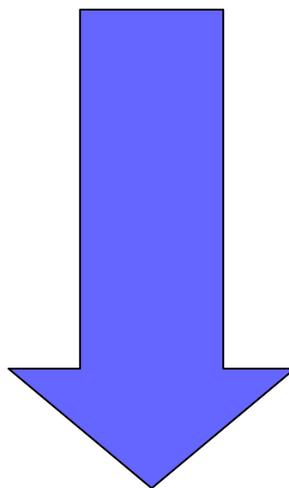
高いポテンシャルを持つ  
事業の見極め

先行投資

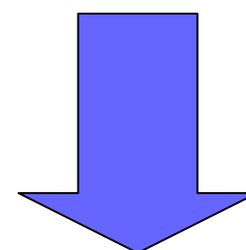
# 何に投資をしていくのか？



モバイル  
コンテンツ



ブロードバンド  
コンテンツ



テレマーケ  
ティング

## 投資規模

モバイルコンテンツ

**中規模**

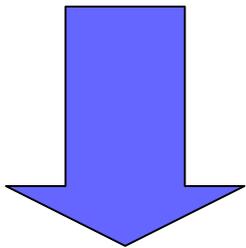
ブロードバンドコンテンツ

**大規模**

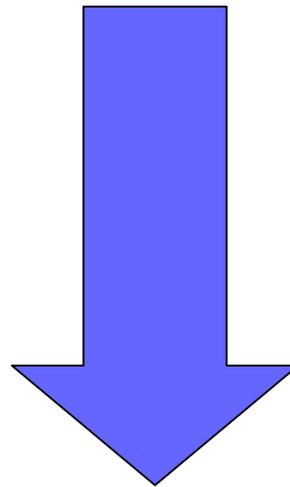
テレマーケティング

**大規模**

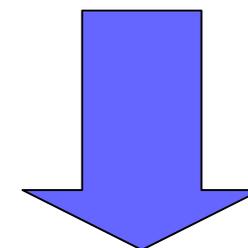
## 第二成長期の中核



モバイル  
コンテンツ



ブロードバンド  
コンテンツ



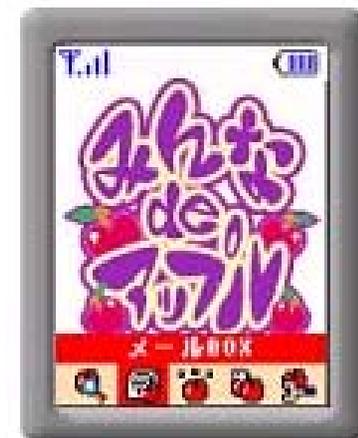
テレマーケ  
ティング

## モバイルコンテンツ成長の鍵

1. 3Gに対応する
2. ドコモへの新規コンテンツ投入を強化する
3. 携帯音楽ダウンロード事業を強化する

# 1. 3G対応

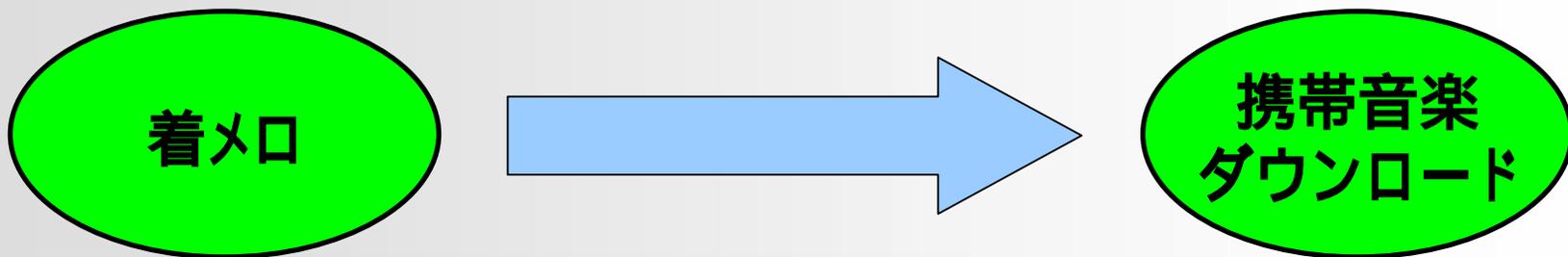
## KDDIで3G (EVDO)、 BREWに注力



## 2.ドコモへの新規コンテンツ投入強化

1. KDDIでの経験を活かした位置情報サービスの提供をしていく
2. 今期中に4コンテンツを新規投入していく

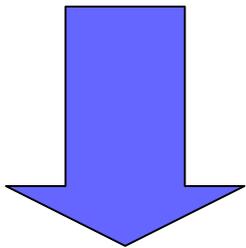
### 3. 携帯音楽ダウンロード事業の強化



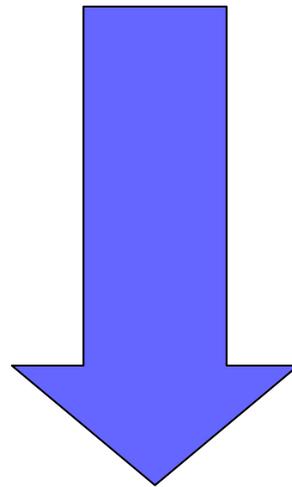
**リアルな携帯音楽ダウンロードにシフト！**

ミュージック・シーオー・ジェーピーは携帯音楽配信で大きな実績と複雑な技術・権利処理に強みを有する

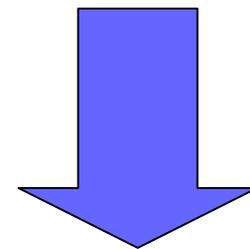
## 第二成長期の中核



モバイル  
コンテンツ



ブロードバンド  
コンテンツ



テレマーケ  
ティング

# ブロードバンドコンテンツ 事業成長の鍵

1. コミュニケーション・ツール  
アバター(化身)などの  
サービス提供

2. ADSLの既存顧客に対してビデオ・オン・  
ディマンド配信

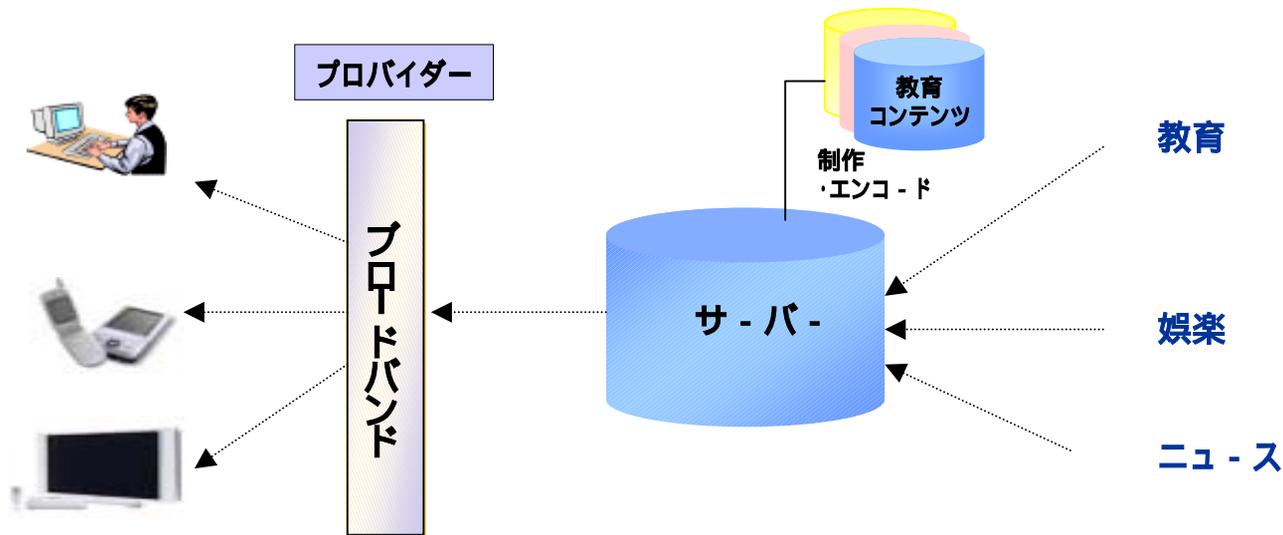
# 1. コミュニケーション ツール

## アバター（化身）

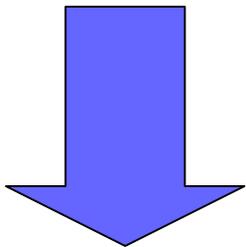


## 2.ビデオ・オン・ディマンド

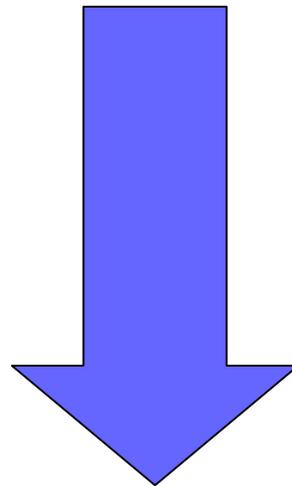
1. MPEG4は使用しない
2. H.264を用いて配信していく
3. MTIが獲得したADSL顧客に配信



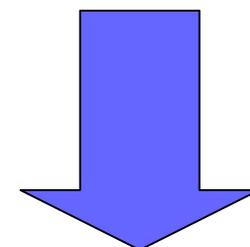
## 第二成長期の中核



モバイル  
コンテンツ



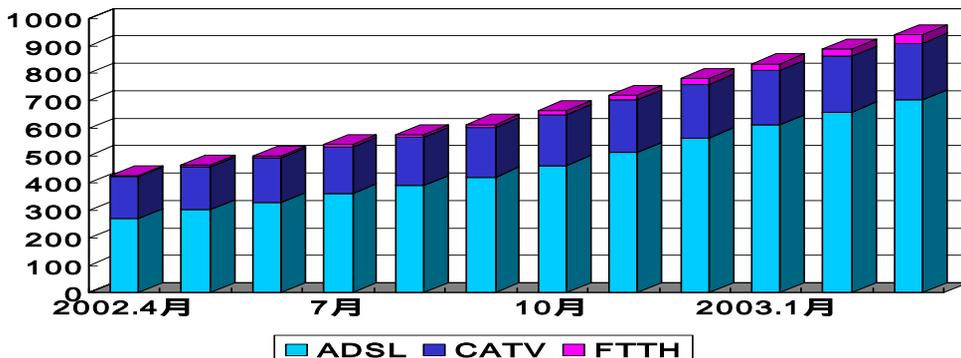
ブロードバンド  
コンテンツ



テレマーケ  
ティング

# テレマーケティング事業成長の鍵

1. ブロードバンド回線販売
2. 保険



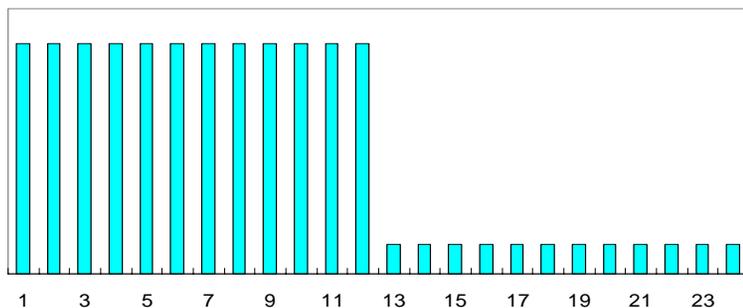
日経新聞2003年3月  
 個人保険契約  
 日生抜き1位  
 アメリカン  
 ファミリー  
 命保険(AFLAC)が1  
 アメリカンファミリー1位  
 個人保険契約  
 日生抜き1位  
 日経新聞2003年3月  
 個人保険契約  
 日生抜き1位



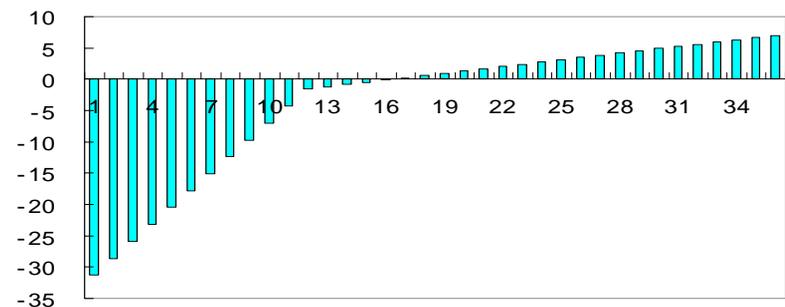
6月3日 日経新聞

# 保険販売

## ストックの積上げで安定的な 収益を確保できる



一契約あたりの月次コミッション額推移



予想月次営業利益推移(参考)

**MTI** Multitelephone  
Telecommunications  
International



code	city
LG 302	LUXEMBURG
AZ 419	TURIN
LH 1122	NEAPEL
CM 1906	MADRID
LN 1022	STUTTGART HBF.
AF 1201	LYON
AY 822	HELSINKI
AA 071	SPRANCISCO-DALLAF
AF 743	PARIS
LN 1116	VENEDIG
DL 023	DALLAS
892	AMSTERDAM



**MTI**

# 2003年3月中間期 決算説明会



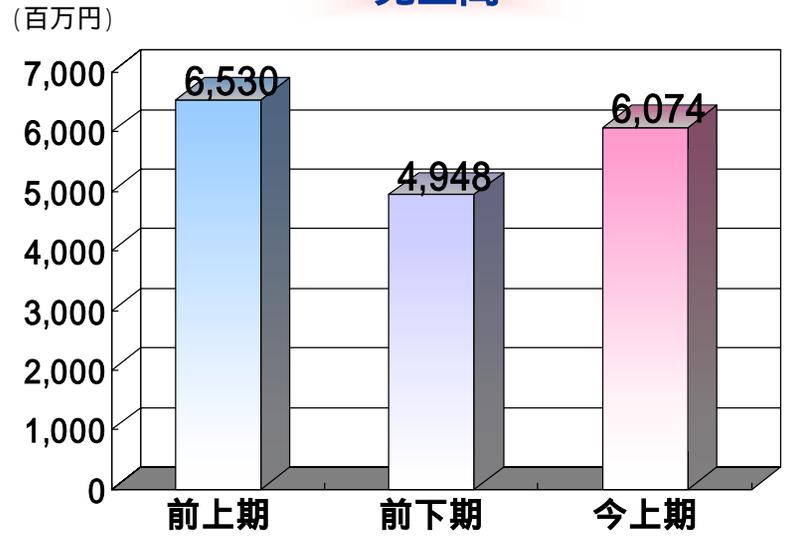
財務編

## 財務ハイライト(連結)

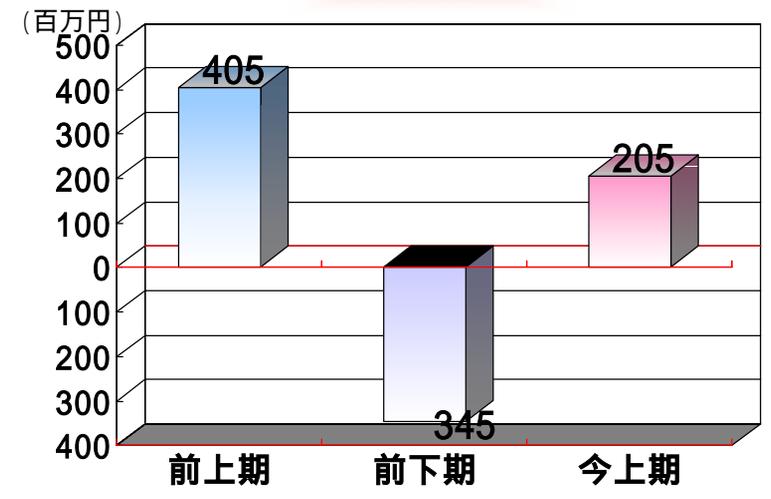
単位:百万円	2002.3月期	2003.3月期	増減率
売上高	6,530	6,074	7.0%
営業利益	405	205	49.3%
経常利益	449	180	59.7%
中間純利益	92	14	83.9%
総資産	9,428	10,125	7.4%
総資本	2,093	1,517	27.5%
EPS(円)	1,484.19	238.60	83.9%
売上高経常利益率(%)	6.9%	3.0%	-
流動比率(%)	162.8%	147.0%	-
固定比率(%)	136.6%	193.5%	-
自己資本比率(%)	22.2%	15.0%	-

# 連結業績推移

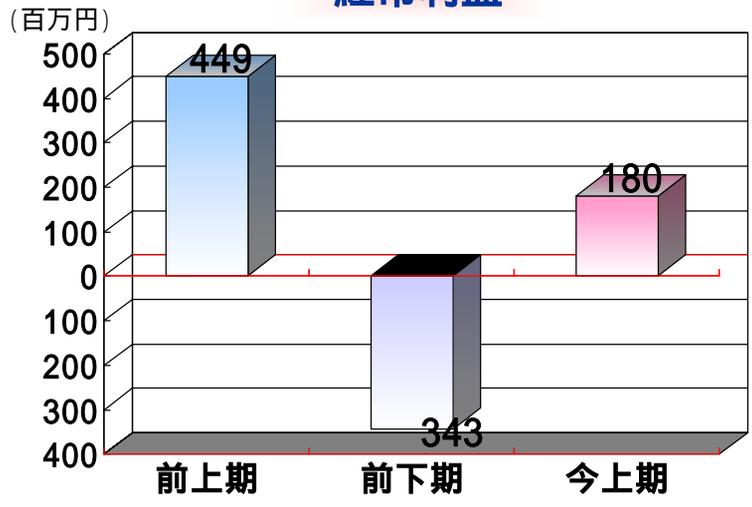
## 売上高



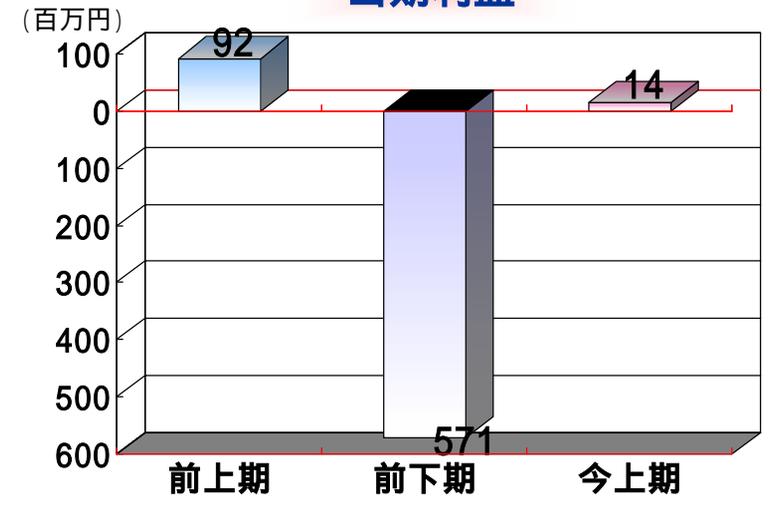
## 営業利益



## 経常利益



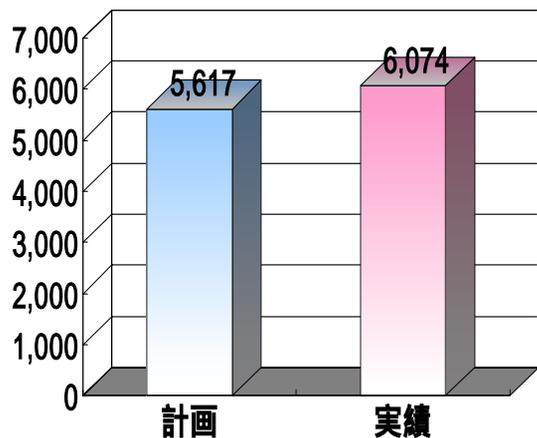
## 当期利益



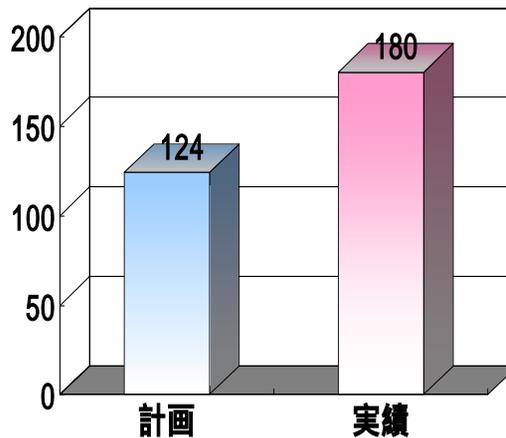
# 連結業績推移(計画比)

(単位:百万円)

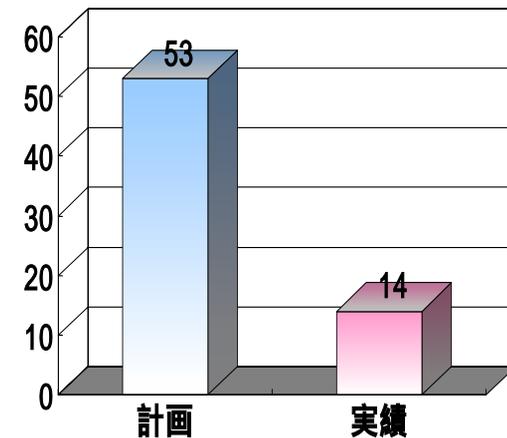
	計画	実績	差異	達成率
売上高	5,617	6,074	457	108.1%
営業利益	163	205	42	125.8%
経常利益	124	180	56	145.2%
当期利益	53	14	39	26.4%



売上高



経常利益



当期利益

## 2003年中間期 (連結貸借対照表)

単位: 百万円	2002.3月期	2003.3月期	増減		2002.3月期	2003.3月期	増減
<b>流動資産</b>	6,526	7,144	617	<b>流動負債</b>	4,009	4,858	849
現金及び預金	2,532	4,408	1,876	買掛債務	808	855	46
売掛債権	2,774	2,225	549	短期借入金	2,548	2,959	411
有価証券	271	10	261	未払金	404	354	49
棚卸資産	412	98	314	未払法人税等	5	5	0
繰延税金資産	209	98	111	その他	241	682	440
その他	403	409	5	<b>固定負債</b>	2,870	3,313	442
貸倒引当金	78	105	27	社債	2,000	2,640	640
<b>固定資産</b>	2,860	2,936	76	長期借入金	592	409	182
有形固定資産	263	175	88	その他	278	263	14
無形固定資産	1,031	560	471	<b>負債合計</b>	6,879	8,172	1,292
(ソフトウェア)	1,004	532	471	<b>少数株主持分</b>	455	436	19
投資等	1,564	2,200	635	資本金	1,102	1,103	1
(投資有価証券)	918	906	12	資本準備金	2,900	2,901	1
				連結剰余金	1,909	2,487	577
<b>繰延資産</b>	41	44	3	その他有価証券評価差額金	0	0	0
				<b>資本合計</b>	2,093	1,517	575
<b>資産合計</b>	9,428	10,125	697	<b>負債・少数株主持分・資本合計</b>	9,428	10,125	697

### 主な増減要因

- ✓ 現金及び預金の増加は、営業キャッシュフローの増加及び意図的に手元流動性を増加させたことによるもの
- ✓ 売掛債権、棚卸資産の減少は、携帯電話販売における企画販売の縮小に伴うもの
- ✓ 無形固定資産(ソフトウェア)の減少は、携帯電話販売における企画販売の縮小に伴いソフトの一括消却を行ったため
- ✓ 投資等の増加の主な要因は、繰延税金資産の計上によるもの
- ✓ 借入金の増加は、手元流動性増加のため短期借入金を増やしたこと及び社債の発行に伴うもの
- ✓ 流動負債その他の主な増加要因は前受金及び預り金の増加によるもの
- ✓ 連結剰余金の減少は、前期決算の赤字で剰余金を取り崩したため

# 2003年3月中間期 (連結損益計算書)

単位: 百万円	2002年3月期	2003年3月期	増減
<b>売上高</b>	6,530	6,074	455
売上原価	3,300	3,958	658
売上総利益	3,229	2,115	1,114
販売管理費	2,824	1,909	914
<b>営業利益</b>	405	205	200
営業外収益	83	38	44
営業外費用	39	63	23
<b>経常利益</b>	449	180	268
特別利益	1	0	1
特別損失	312	30	282
税金等調整前中間純利益	138	151	12
法人税等	4	8	3
法人税等調整額	80	131	50
少数株主利益	40	3	36
<b>中間純利益</b>	92	14	77

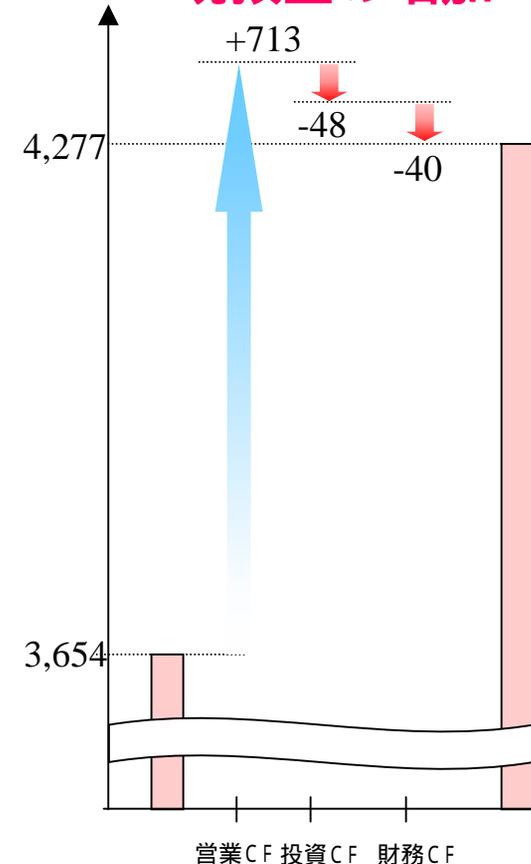
## 主な増減要因

- ✓ 売上高の減少は携帯電話販売における企画販売の縮小に伴うマイナスが幅が大きかったため
- ✓ 売上原価の増加はADSL販売を業務委託形式で契約したことに伴い、それに関わる人件費が売上原価計上されたため
- ✓ 販管費の減少はADSL販売の人件費が売上原価に計上されたこと、及び企画販売縮小に伴い販売手数料が減少したため
- ✓ 営業利益の減少は企画販売の縮小及び流通在庫が増加したため
- ✓ 営業外収益の減少は、前期に持分法利益4,800万円の計上があったが今期は300万円の計上に留まったため
- ✓ 特別損失の減少は、前期が企画販売の縮小に伴う棚卸資産評価損計上により膨らんだため

# 2003年3月中間期（連結キャッシュフロー）

単位: 百万円	2002年3月期	2003年3月期	増減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	388	<b>713</b>	324
税金等調整前当期純利益	138	151	12
減価償却費	182	129	52
売上債権の増減額	286	376	90
商品資産の増減額	491	166	325
仕入債務の増減額	94	197	292
法人税等の支払額	28	12	40
その他	71	<b>456</b>	528
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	259	<b>48</b>	211
有形固定資産取得による支出	63	5	58
無形固定資産取得による支出	224	64	160
投資有価証券取得による支出	3	-	3
その他	31	20	10
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	28	<b>40</b>	12
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増加又は減少額	100	623	523
現金及び現金同等物の期首残高	2,571	3,654	1,082
現金及び現金同等物の期末残高	2,672	4,277	1,605

## 現預金の増加



営業CF 投資CF 財務CF

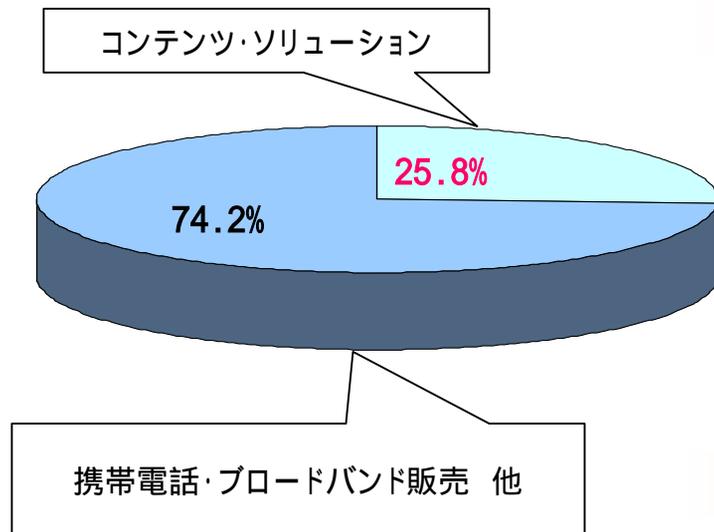
2003年3月中間期

### 主な増減要因

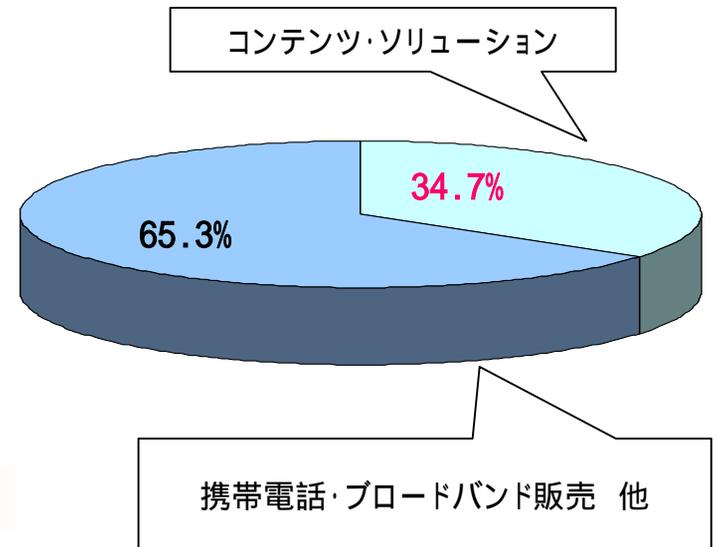
- ✓ 営業キャッシュフローは、税引前当期利益や減価償却費等の積み上げにより資金流入
- ✓ 営業キャッシュフローの「その他」の増加要因は前受金・預り金の増加等による
- ✓ 投資キャッシュフローは、ソフトウェア等無形固定資産の増加や貸付金の増加により資金流出
- ✓ 財務キャッシュフローは、長期借入金の返済や転換社債の買入消却実施により資金流出

# セグメント情報 (連結)

2002年3月中間期



2003年3月中間期



売上、営業利益

(単位:百万円)

	コンテンツ・ソリューション	携帯電話・ブロードバンド販売
売上高	1,687	4,842
営業利益	109	297
営業利益構成比	26.8%	73.2%
営業利益率	6.5%	6.2%

(単位:百万円)

	コンテンツ・ソリューション	携帯電話・ブロードバンド販売
売上高	2,108	3,966
営業利益	182	26
営業利益構成比	87.3%	12.7%
営業利益率	8.7%	0.7%

\* 電気通信関連: 移動体通信機器(携帯電話)及びブロードバンドサービスの販売  
 ネットワーク関連: コンテンツ配信及びソリューション

## コンテンツ配信及びソリューション (ネットワーク関連事業)

- 1 コンテンツユーザー獲得数は計画を上回った
- 2 コンテンツの統廃合、作業工程の効率化により利益率が改善した
- 3 コマース関連でスポット的な受託開発・コンサルタントフィーが獲得できた
- 4 MCJとCCSの業績は計画を上回る形で利益貢献した

## 移動体通信機器及びブロードバンドサービスの販売

(電気通信関連事業)

- 1 携帯電話販売は12月と3月の商盛期が好調で販売台数は計画を上回った
- 2 高価格端末や低価格端末の販売により粗利益も計画を上回った
- 3 通信キャリアからコミッション回収ができていない量販店店頭での在庫が増え子会社の利益を圧迫した
- 4 ADSLに関わる売上はほぼ計画並だった

# 2003年3月中間期 (連結:グループ内訳)

(単位:百万円)

2003年

3月中間期

連結

	02.3実績	03.3実績	前期比	売上比
売上高	6,530	6,074	7.0%	100%
営業利益	405	205	49.3%	3.4%
経常利益	449	180	59.7%	3.0%
当期純利益	92	14	83.9%	0.2%

グループ  
会社の状況

		MTI	TSI	MCJ	ココデス	CCS
売上高	03.3実績	5,919	1,718	574	93	302
	02.3実績	6,486	1,725	394	111	224
営業利益	03.3実績	343	154	19	56	52
	02.3実績	400	0	24	41	19
経常利益	03.3実績	310	156	19	56	51
	02.3実績	374	11	24	41	21
当期利益	03.3実績	154	163	8	57	59
	02.3実績	97	1	83	42	20

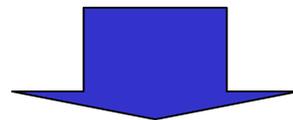


エンターテイメント



カード決済

それぞれ月次で1000万円超の  
経常利益をあげるまで成長



グループ企業の利益貢献が鮮明に！  
しかも2社ともビジネスモデルがストックで  
来期以降安定的に収益貢献する！

# 2003年9月期 (連結:通期計画)

(単位:百万円)

2003年  
9月期連結

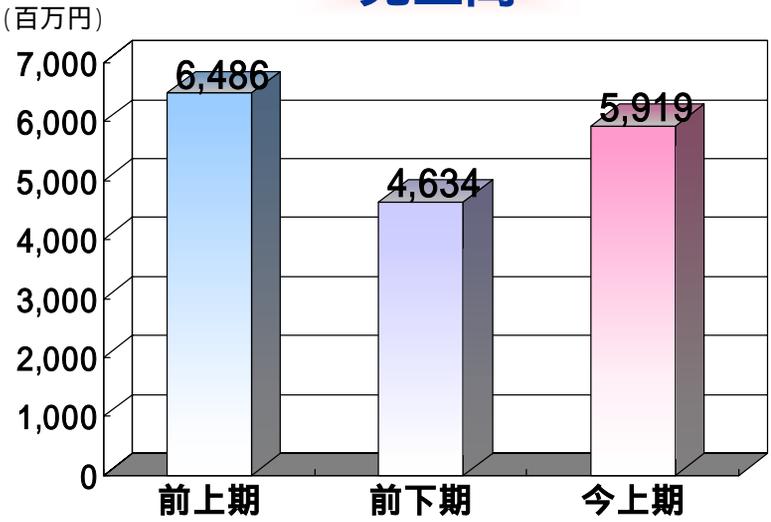
	02.9実績	03.9予想	前期比	売上比
売上高	11,478	11,742	102.3%	100.0%
営業利益	60	618	1,029.5%	5.3%
経常利益	105	540	511.0%	4.6%
当期利益	478	292	-	2.5%

グループ  
会社の状況

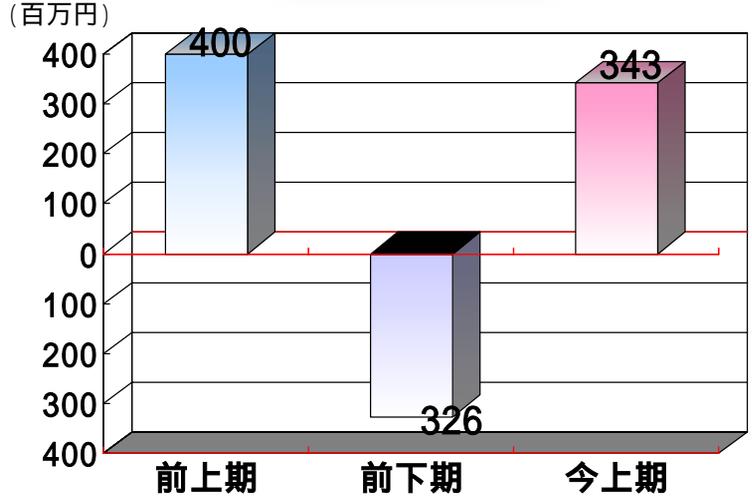
		MTI	TSI	MCJ	ココデス	CCS
売上高	03.9予想	11,000	2,725	930	304	583
	02.9実績	11,121	3,242	814	246	470
営業利益	03.9予想	595	0	0	80	103
	02.9実績	73	28	10	72	40
経常利益	03.9予想	500	0	3	80	102
	02.9実績	29	50	10	72	43
当期利益	03.9予想	290	0	2	80	52
	02.9実績	492	27	118	72	53

参考: 単体業績推移

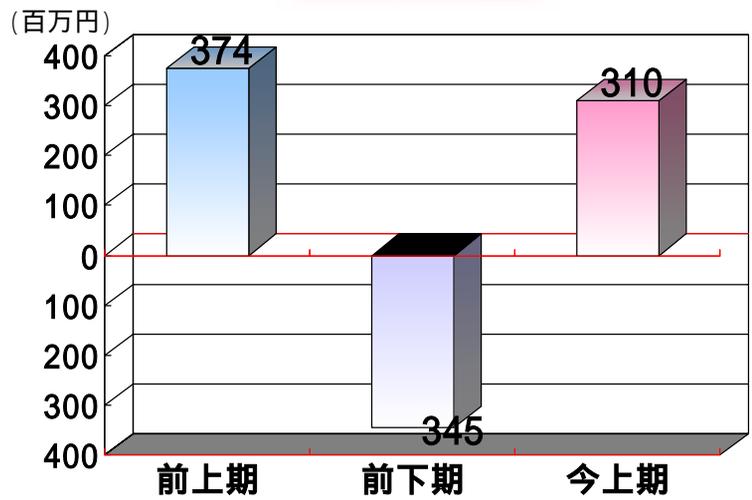
売上高



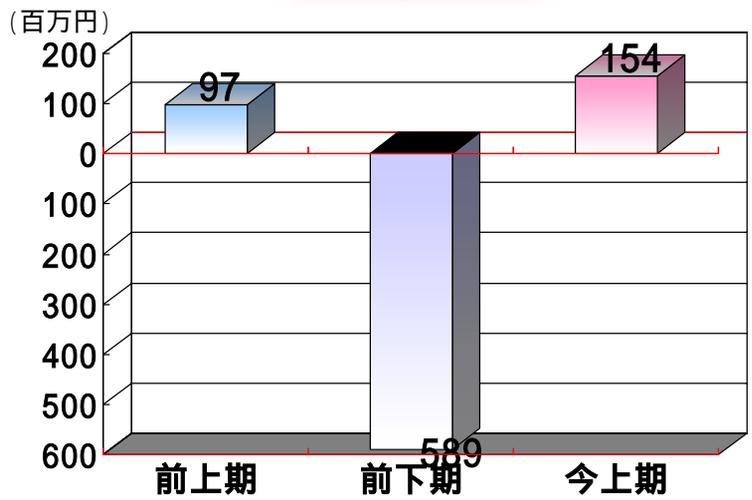
営業利益



経常利益



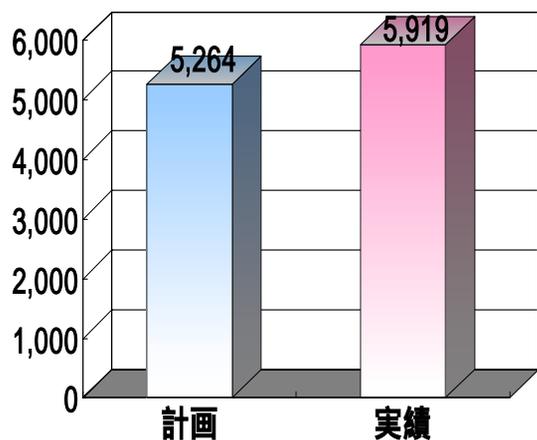
当期利益



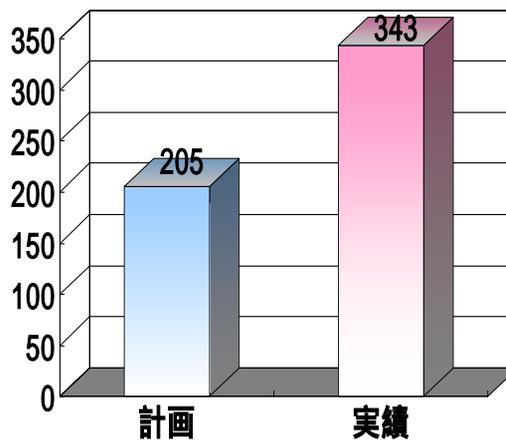
参考: 単体業績推移(計画比)

(単位: 百万円)

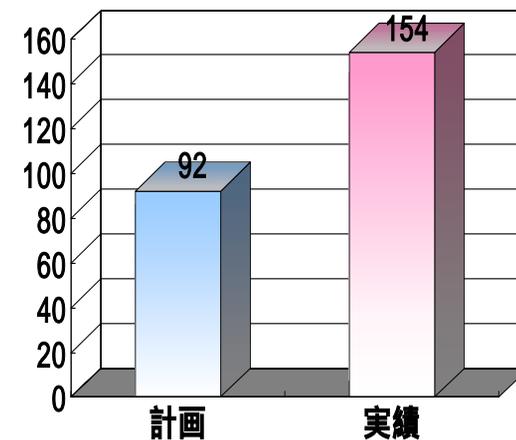
	計画	実績	差異	達成率
売上高	5,264	5,919	655	112.4%
営業利益	205	343	138	167.6%
経常利益	159	310	151	195.1%
当期利益	92	154	62	167.5%



売上高



営業利益

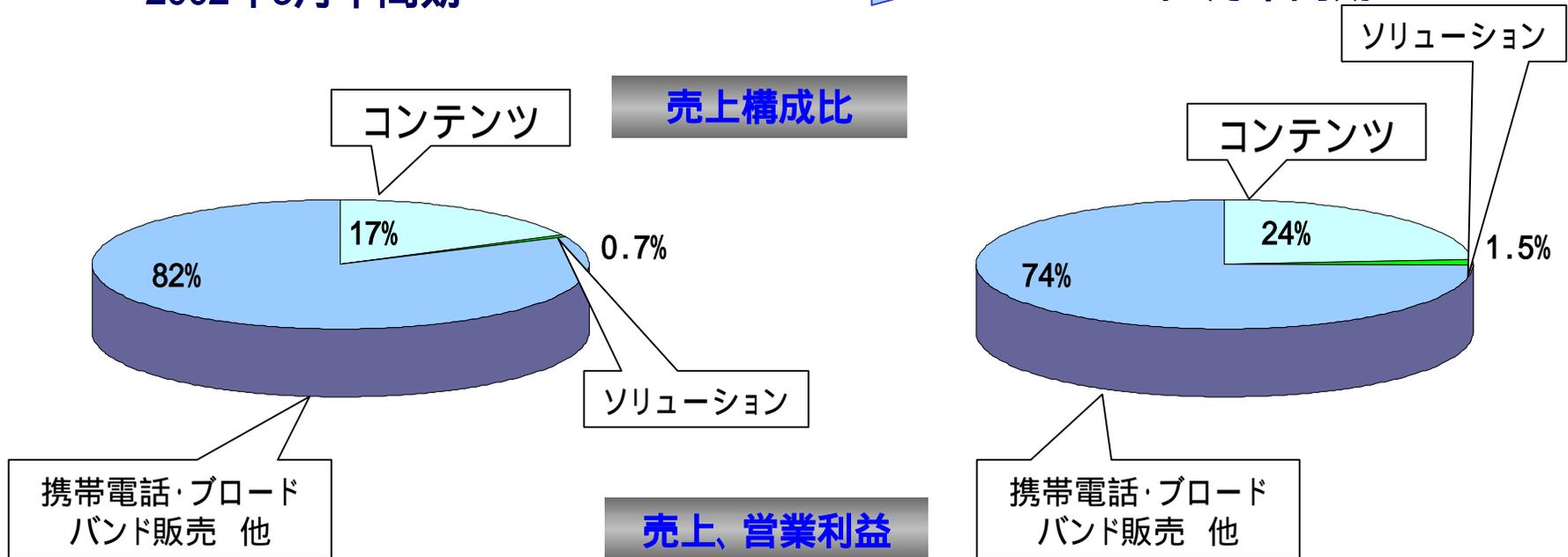


当期利益

2002年3月中間期



2003年3月中間期



(単位:百万円)

	コンテンツ	ソリューション	携帯電話・ブロードバンド販売 他
売上高	1,129	47	5,309
営業利益	135	30	295
営業利益構成比	33.9%	-7.6%	73.7%
営業利益率	12.0%	-64.7%	5.6%

(単位:百万円)

	コンテンツ	ソリューション	携帯電話・ブロードバンド販売 他
売上高	1,418	88	4,438
営業利益	130	34	180
営業利益構成比	37.8%	9.9%	52.4%
営業利益率	9.2%	38.6%	4.1%